

スクリーンや動画を共有して会話できるGemini LiveをGoogleが発表

iPhone 版 Safari で ChatGPT をデフォルトの検索エンジンに設定できるようになっている。

スマートフォンのスクリーンに写っているものや撮影中の映像について、リアルタイムでやり取りする [Gemini Live](#) の機能拡張を [Google は発表](#)しました。

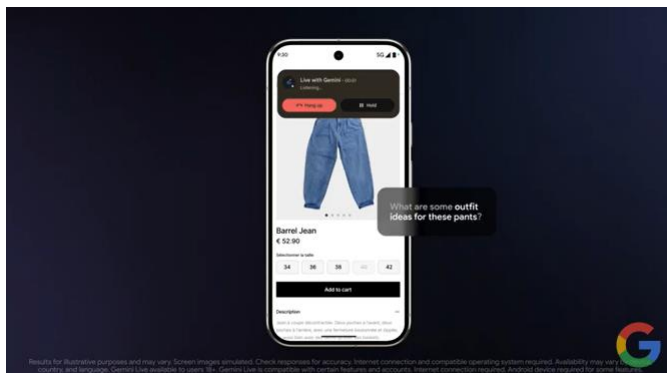
画面を Gemini と共有する Screenshare

スマホで今見ているページ(以外でも)について、Gemini とやりとりできます。

Screenshare(スクリーンシェア)と呼ぶ機能です。

Screenshar のデモ動画です。

スクリーンに写っているジーンズのコーディネートについて、ユーザーが Gemini にアドバイスを求めている場面です。



ユーザーと Gemini が次のようにリアルタイムで会話しています。

ユーザー:このパンツに合うコーディネートのアイデアはある？

Gemini:このジーンズはカジュアルでリラックスした雰囲気です。ラフなスタイルなら、シンプルな白いTシャツや、タイトな黒のタートルネックと合わせるのがおすすめです。

ユーザー:タートルネックはいいね。でも、ジャケットは何を着ればいいのか？パンツのシルエットがすごくゆったりしてるんだよね。

Gemini:ジーンズがすでにゆったりしてるから、デニムジャケットかボンバージャケットを合わせると、カジュアルでおしゃれになりそうです！

スクリーンや動画を共有して会話できる Gemini Live を Google が発表

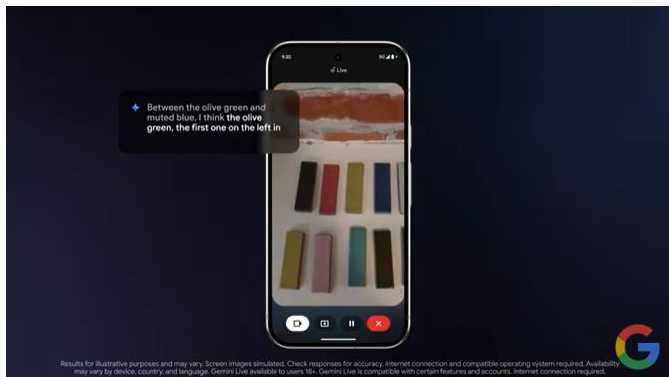
iPhone 版 Safari で ChatGPT をデフォルトの検索エンジンに設定できるようになっている。

動画を映しながら Gemini に相談する Live Video

リアルタイムで映している動画についても Gemini Live でやりとりできます。

自分で焼き上げた花瓶に合う釉薬について、動画に映しながら Gemini に相談している場面のデモ動画です。

📺 すずき補足：釉薬(ゆうやく、うわぐすり)は素焼きの段階の陶磁器の表面に塗る薬品。表面に光沢を出し、液体のしみ込むのを防ぐ



ユーザーと Gemini が次のようにリアルタイムで会話しています。

ユーザー：えっと、この花瓶を焼き上げたんだけど、他にこの2つの作品があるの。ミッドセンチュリーモダンっぽい雰囲気にするには、どの釉薬が一番合うと思う？

Gemini：写真の色合いを見ると、オリーブグリーンか落ち着いたブルーのタイルがミッドセンチュリーモダンな雰囲気にいちばん合いそうです。

ユーザー：じゃあ、その 2 つのうち、すでに釉薬をかけた作品と相性がいいのはどちらかな？

Gemini：オリーブグリーンと落ち着いたブルーなら、オリーブグリーンの方がいいと思います。写真の 2 列目のいちばん左のやつです。

ユーザー：オッケー、ありがとう、Gemini !

画面共有とライブ動画は [Project Astra](#) として試験が続いていた機能です。

SF 映画に出てくるような AI アシスタントとしてスマホが機能します。

今月(3月)後半から Android デバイス向けの Google One AI Premium プランに含まれる 1 機能として、Gemini Advanced の利用者に順次提供開始される予定です(言及はないけど、おそらく英語のみのサポートになると予想)。

デモのように本当に賢く機能するのか早く試してみたいものです。

キャッシュ更新をGoogle検索結果から直接リクエスト可能に、「この結果について」の機能拡張として

インデックスにキャッシュされているコンテンツの更新を Google の検索結果から直接リクエストできるようになった。

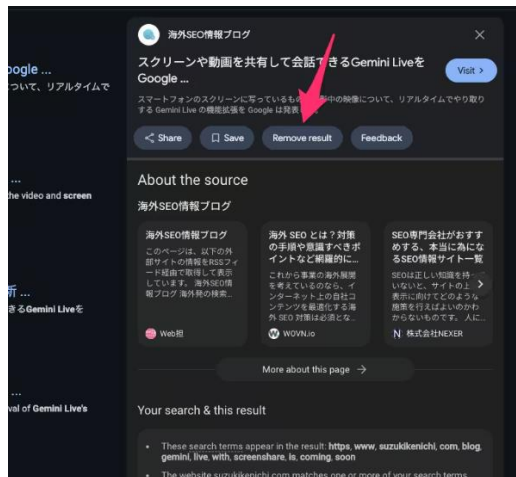
インデックスにキャッシュされているコンテンツの更新を [Google の検索結果から直接リクエスト](#)できるようになりました。

「この結果について」の機能拡張

米 Google の「About this result」(日本の Google では「この結果について」)の拡張としてキャッシュリクエスト機能が実装されました。

About this result パネルに「Remove result」というオプションが追加されています。

📌 すぎ補足:「About this result」には、検索結果のサイト URL の終わりにある 3 点ドットからアクセスできる



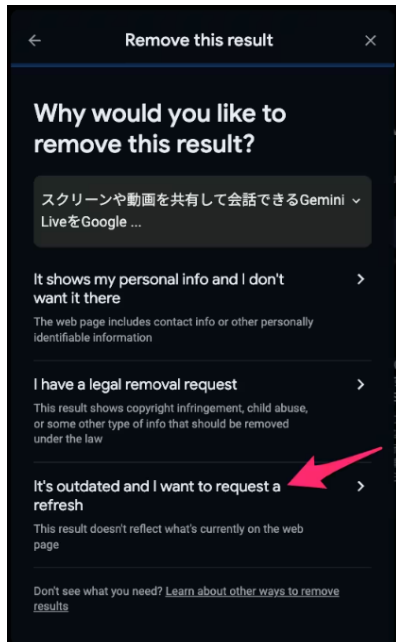
クリック/タップすると 3 つのオプションが提供されます。

- It shows my personal info and I don't want it there
- I have a legal removal request
- It's outdated and I want to request a refresh

3 つ目の「It's outdated and I want to request a refresh」がキャッシュリクエストです。

キャッシュ更新をGoogle検索結果から直接リクエスト可能に、「この結果について」の機能拡張として

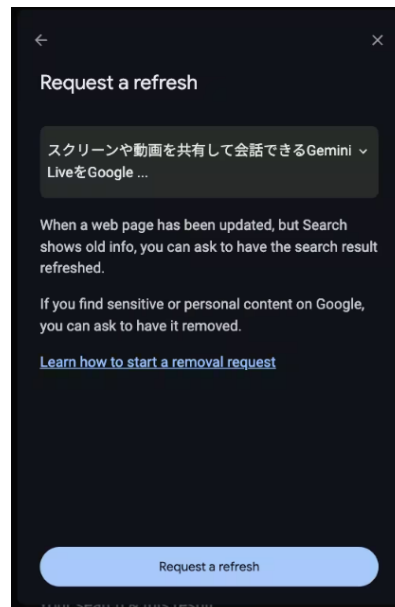
インデックスにキャッシュされているコンテンツの更新を Google の検索結果から直接リクエストできるようになった。



1 つ目の「It shows my personal info and I don't want it there」は電話番号や免許証、クレジットカード番号などの個人情報とそのウェブページで公開されてしまっているときの削除リクエストです。

2 つ目の「I have a legal removal request」は著作権違反や児童ポルノなど法的な理由でコンテンツの削除をリクエストするときに利用します。

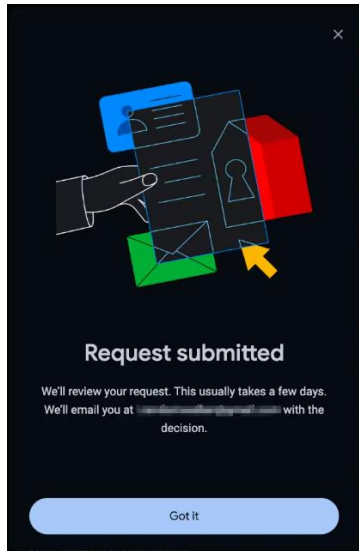
検索結果に表示されているタイトルやスニペットが古い情報を示していて、現在の情報を反映させたいときは 3 つ目の「It's outdated and I want to request a refresh」を選択します。



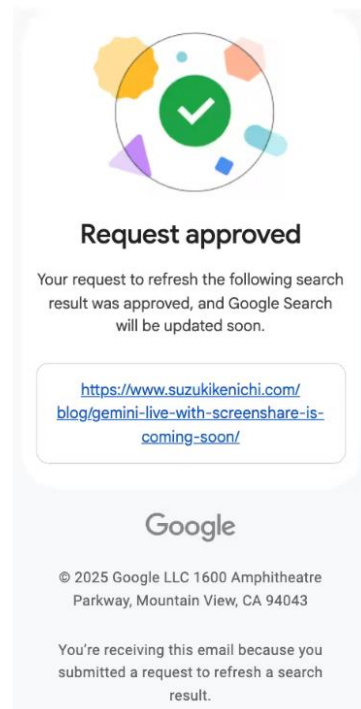
「Request a refresh」ボタンを押すとキャッシュ更新リクエスト完了です。

キャッシュ更新をGoogle検索結果から直接リクエスト可能に、「この結果について」の機能拡張として

インデックスにキャッシュされているコンテンツの更新を Google の検索結果から直接リクエストできるようになった。



リクエストが承認されると、(ログインしていた Google アカウント宛に)通知メールが届きます。
検索結果がまもなく更新されるとのことです。



もともとは、第三者のサイトに不適切な情報が掲載されている状況で利用するための機能拡張です。

キャッシュリクエストも、管理サイトであれば Search Console の URL 検査ツールから実行できます。

しかし、なんらかの事情で Search Console からはリクエストできない時に利用できます。

今のところ、米 Google (google.com) でしか提供されていません。

でも日本語サイトでも使えます(URL で検索すれば検索に出せる)

日本の Google でもそのうち利用できるようになるのではないのでしょうか。

Google、検索でのAIモードの試験提供を開始。Search Labsから要オプトイン

AI Mode の試験公開を Google は 開始した。Search Lab からオプトインする。

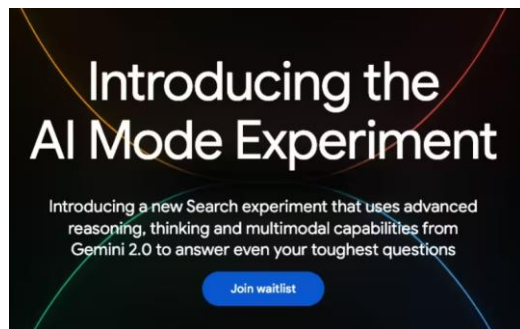
AI Mode の試験公開を Google は 開始しました。

AI Mode は、Google 検索のホームページからアクセスして、[生成 AI のチャットボットが回答](#)を提供する機能です。
Google [社内でのテスト](#)を経て外部でのテストがついに始まりました。

Google Labs からオプトイン

AI Mode は一般公開ではありません。

[Google Labs からオプトイン](#)してテストに参加する必要があります。



オプトインできるのは米国の 18 歳以上の英語ユーザーです。

ウェイトリストに登録すると、[Google One AI Premium プラン](#)のユーザーから順次招待されます。

カスタマイズされた Gemini が検索結果を生成

検索の AI Mode はカスタマイズされた Gemini 2.0 を生成 AI として使用しています。

📌 **すずき補足:**「Gemini」は、Google が提供する AI チャットボットのプロダクト名であると同時に、Google が開発した LLM(大規模言語モデル)の名称でもある。LLM を指す場合は、「2.0」のように通常はバージョンが付く。チャットボットとしての Gemini は 現在、複数のバージョンの LLM としての Gemini を選択可能

Google、検索でのAIモードの試験提供を開始。Search Labsから要オプトイン

AI Mode の試験公開を Google は 開始した。Search Lab からオプトインする。

カスタマイズした Gemini を使用する AI Mode の長所を Google は次のように説明しています。

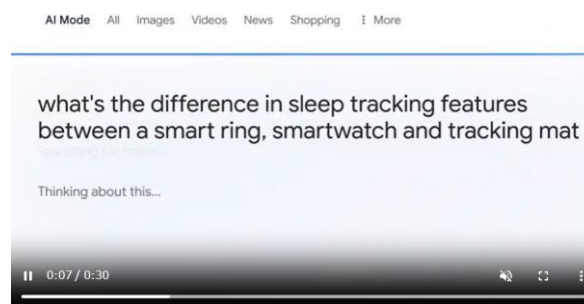
Gemini 2.0 のカスタムバージョンを使用すると、さらなる探求、比較、推論が必要な質問に AI モードは特に役立ちます。これまで複数回の検索が必要だったような微妙な質問——新しい概念の探求や詳細な選択肢の比較など——にも対応し、AI による有益な回答と、さらに詳しく学べるリンクを提供します。

AI Overview は単発の概要生成でしたが、AI Mode は AI Overview を拡張し、より高度な推論、思考、マルチモーダル機能を活用できるようにしたとのこと。フォローアップの質問を通じて深掘りしたり、役立つウェブリンクを活用したりすることもできます。

こちらは AI Mode がモバイル検索で動作するデモ画面です。



PC 検索での動作デモです。



生成 AI（Gemini 2.0 カスタムバージョン）がクエリに対する回答を返すとともに、関連するウェブコンテンツをリンクやカードの形式で提供しています。

また、フォローアップ質問してやり取りを続けられます。

やり取りの継続は AI Overview ではできませんでした。

おおまかな内容で十分なら AI Mode の回答だけで検索は終了ですが、ソースとなった情報を詳しく知りたいときは参照ページに訪問して自分の目で確かめられます。

回答についてさらに追加で聞きたいことがあれば、続けて質問できます。

Google、検索でのAIモードの試験提供を開始。Search Labsから要オプトイン

AI Mode の試験公開を Google は 開始した。Search Lab からオプトインする。

Google 検索をベースに高品質な回答を提供

AI Mode は、Google 検索をベースにして、さらに広範囲で深掘りした回答を返すとのことです。

次のように Google は強調しています。

この体験がユニークなのは、Google の最先端の情報システムと高度な AI モデルの機能を融合し、検索に直接組み込まれている点です。高品質なウェブコンテンツにアクセスできるだけでなく、ナレッジグラフや現実世界の情報、数十億の商品のショッピングデータなど、最新のリアルタイム情報も活用できます。

また、「query fan-out(クエリ・ファンアウト)」という手法を用い、関連する複数の検索を同時に実行し、サブトピックやさまざまなデータソースから情報を集約します。これにより、分かりやすい形で統合された回答を提供します。このアプローチにより、従来の Google 検索よりも幅広く、かつ深い情報にアクセスすることが可能です。

AI Mode のテスト公開については[公式ブログでのアナウンス](#)ほか、[ヘルプ記事](#)も公開されています。

さらに、AI Mode が高品質で安全な回答を返すための[核となる仕組みを解説するドキュメント](#)も Google は公開しました。

 **すずきメモ:** 分量があるためまだ読んでいないけど、特筆すべき内容があると思うので別の記事であらためて取りあげたい

AI Mode はイメージ的には、AI Overview と(AI チャットの)Gemini を融合したようなプロダクトですかね——Gemini のように会話形式で質問し、必要に応じてやり取りを続け、Google 検索の機能を利用して関連コンテンツを入手する。

多くのユーザーが AI モードを利用するようになると検索ページを離れることなく回答を得てしまうので検索トラフィックが減ることが懸念されます。

一方で、AI Mode の回答だけでは欲しい情報が完全には手に入らず、関連コンテンツとして提供されたリンク経由でアクセスしてきたユーザーに関しては、エンゲージメントが高くなりそうな予感もします。

テスト段階なので、ハルシネーションも含めて回答の品質には問題点があるだろうことも Google は認識しています。

そのためのオプトインです。

オプトインユーザーからのフィードバックを得て、一般公開にこぎつけるのでしょう。

Google、検索でのAIモードの試験提供を開始。Search Labsから要オプトイン

AI Mode の試験公開を Google は 開始した。Search Lab からオプトインする。

Google 検索をベースに高品質な回答を提供

AI Mode は、Google 検索をベースにして、さらに広範囲で深掘りした回答を返すとのことです。

次のように Google は強調しています。

この体験がユニークなのは、Google の最先端の情報システムと高度な AI モデルの機能を融合し、検索に直接組み込まれている点です。高品質なウェブコンテンツにアクセスできるだけでなく、ナレッジグラフや現実世界の情報、数十億の商品のショッピングデータなど、最新のリアルタイム情報も活用できます。

また、「query fan-out(クエリ・ファンアウト)」という手法を用い、関連する複数の検索を同時に実行し、サブトピックやさまざまなデータソースから情報を集約します。これにより、分かりやすい形で統合された回答を提供します。このアプローチにより、従来の Google 検索よりも幅広く、かつ深い情報にアクセスすることが可能です。

AI Mode のテスト公開については[公式ブログでのアナウンス](#)ほか、[ヘルプ記事](#)も公開されています。

さらに、AI Mode が高品質で安全な回答を返すための[核となる仕組みを解説するドキュメント](#)も Google は公開しました。

 **すずきメモ:** 分量があるためまだ読んでいないけど、特筆すべき内容があると思うので別の記事であらためて取りあげたい

AI Mode はイメージ的には、AI Overview と(AI チャットの)Gemini を融合したようなプロダクトですかね——Gemini のように会話形式で質問し、必要に応じてやり取りを続け、Google 検索の機能を利用して関連コンテンツを入手する。

多くのユーザーが AI モードを利用するようになると検索ページを離れることなく回答を得てしまうので検索トラフィックが減ることが懸念されます。

一方で、AI Mode の回答だけでは欲しい情報が完全には手に入らず、関連コンテンツとして提供されたリンク経由でアクセスしてきたユーザーに関しては、エンゲージメントが高くなりそうな予感もします。

テスト段階なので、ハルシネーションも含めて回答の品質には問題点があるだろうことも Google は認識しています。

そのためのオプトインです。

オプトインユーザーからのフィードバックを得て、一般公開にこぎつけるのでしょう。

Google、検索でのAIモードの試験提供を開始。Search Labsから要オプトイン

AI Mode の試験公開を Google は 開始した。Search Lab からオプトインする。

5 月の Google I/O で、AI Mode のテスト開始を発表するだろうと予想していたのですが、一般公開の発表になるかもしれません。

当面は、ウェイトリストを通過して AI Mode を先取りで使えるようになるのを楽しみに待ちます。

Google検索のAI Modeが採用した“query fan-out”とは？

オプトインユーザーに対してテストが始まった Google 検索の AI Mode では「query fan-out(クエリ・ファンアウト)」という技術が使われている。

オプトインユーザーに対してテストが始まった [Google 検索の AI Mode](#) では「query fan-out(クエリ・ファンアウト)」という技術が使われています。

この記事では、新たに採用された query fan-out について考察します。

アナウンス記事でのクエリ・ファンアウト紹介

公式ブログでの AI Mode 公開の[アナウンス記事](#)では“query fan-out”は次のように説明されています。

It [AI Mode] uses a “query fan-out” technique, issuing multiple related searches concurrently across subtopics and multiple data sources and then brings those results together to provide an easy-to-understand response. This approach helps you access more breadth and depth of information than a traditional search on Google.

AI モードは、「クエリ・ファンアウト」という手法を用い、関連する複数の検索を同時に実行し、サブトピックやさまざまなデータソースから情報を集約します。これにより、分かりやすい形で統合された回答を提供します。このアプローチにより、従来の Google 検索よりも幅広く、かつ深い情報にアクセスすることが可能です。

クエリ・ファンアウトは、従来の検索とも AI Overview と違う、AI Mode の特筆すべき特徴なのですが、アナウンス記事ではさほど詳細に説明されていません。しかし、AI Mode のテスト開始に伴って公開された [AI Overview と AI Mode に関するドキュメント](#)には詳しい解説があります。

ドキュメントの解説の主要ポイントをまとめます。

複数のサブトピック・データソース・検索

AI Mode のクエリ・ファンアウトの技術は、複数のサブトピックと複数のデータソースにわたって、複数の関連検索を同時に実行することを伴います。このプロセスにより、これらの複数の結果がまとめられ、理解しやすい応答が提供されます。

Google での従来の検索よりも広範囲かつ詳細な情報にユーザーがアクセスするのに役立つのがクエリ・ファンアウトです。

Google検索のAI Modeが採用した“query fan-out”とは？

オプトインユーザーに対してテストが始まった Google 検索の AI Mode では「query fan-out(クエリ・ファンアウト)」という技術が使われている。

AI Mode で応答が生成される際、高度なモデルは、クエリ・ファンアウトのおかげで、以前よりもさらに多くの裏付けとなるウェブページを特定してユーザーはアクセスできるようになりました。

AI Mode は、応答に関連するより広範で多様な有用なウェブコンテンツを表示できるようになり、探索の新たな機会が生まれます。

AI Overview との違い、AI Mode が役立つ場面

クエリ・ファンアウト技術を用いた AI Mode と、AI Overview との違いについてドキュメントは次のように説明しています。

- AI Overview は、以前は複数の検索が必要だったかもしれないより複雑な質問に役立つ。また、さまざまなソースからの情報を迅速に理解したい場合にも役立つ
- AI Mode は、新しい概念の探索やオプションの比較など、さらなる探索、推論、または比較が必要なクエリに特に役立つ

ドキュメントの説明に基づいて、クエリ・ファンアウトが機能すると予想される具体的なシナリオをいくつか挙げてみます(ドキュメントに書かれているものではなく僕の想像)。

- **新しい概念の探索:** ユーザーが複雑またはなじみのないトピックの理解を求める場合、AI Mode はクエリ・ファンアウトを使用して、基礎情報、関連概念、異なる視点、および実際の応用例を同時に検索し、包括的な概要を提供する
- **オプションの比較:** ユーザーが 2 つ以上のもの(例:「サイクリングとランニングの利点を比較する」)の比較を求める場合、AI Mode はクエリ・ファンアウトを使用して、健康上の利点、コスト、環境への影響、利用のしやすさなど、さまざまな側面に関する各オプションの情報を収集し、この情報を応答に統合できる
- **複数のステップを必要とするニュアンスのある質問:** 以前は複数の個別の検索が必要だったかもしれない質問でも、AI Mode のクエリ・ファンアウトは、サブトピックにわたる同時検索を実行し、質問のさまざまな側面に単一の応答で対処できる
- **広範囲かつ詳細な情報を求めるクエリ:** AI Mode による従来の Google 検索よりも広範囲かつ詳細な情報へのアクセスをクエリ・ファンアウトは支援する。したがって、ユーザーがさまざまな角度とソースを含むトピックの包括的な理解を求めているクエリの場合、クエリ・ファンアウトが有効

Google検索のAI Modeが採用した“query fan-out”とは？

オプトインユーザーに対してテストが始まった Google 検索の AI Mode では「query fan-out(クエリ・ファンアウト)」という技術が使われている。

まとめ

要するに、クエリ・ファンアウトは、

- 多様なソースおよびさまざまなサブトピックからの情報収集を必要とする
- より複雑な問い合わせを処理し
- 包括的で理解しやすい回答を生成するために

AI Mode によって使用されます。

このプロセスは、単一の直接検索で十分な単純なクエリや、Google のシステムによって AI Overview が生成する概要だけで十分であると見なされる場合とは対照的です。

テストが始まったとはいえ、AI Mode を実際に利用できている人はまだ現れていないようです。

利用できる段階になったら、クエリ・ファンアウトがどのように機能するのかを確かめます。

160万本のYouTube動画分析で見えてきたYouTube SEOの実践テクニック19個【海外&国内SEO情報ウォッチ】

Web担当者Forum の連載コーナー「海外&国内SEO情報ウォッチ」を更新。尺は？ エンゲージメント率は？ 説明文の長さは？ 外部リンクは？ 160 万本以上のYouTube 動画調査から見えてきた「上位の動画はどうやっているのか」

[Web担当者Forum](#) の連載コラム、「[海外&国内SEO情報ウォッチ](#)」を更新しました。

今週のピックアップはこちらです。

- ・ 160万本のYouTube動画分析で見えてきたYouTube SEOの実践テクニック19個



ほかにも、ウェブサイト運営や SEO に役立つ、次のような情報を取り上げました。

- ・ グーグル「AIによる概要」で検索トラフィックが増えるケースと減るケース
- ・ グーグルのスパムポリシー強化で大手メディアのレビューサイトが大打撃!?
- ・ Googleローカル検索で「多様性アップデート」が強まっている?
- ・ 2025年2月のオフィスパワー: メタディスクリプションは一意?、身に覚えのないリダイレクト、特定ディレクトリ配下を一気に disallow解除など
- ・ SEO業界の大御所がJSコンテンツに注意喚起「ニュースでは明確に禁止」
- ・ “生成AIの登場で情報提供型コンテンツはオワタ”は正しくない!?
- ・ 音声コンテンツを追加すると上位表示に役立つか?
- ・ ニュースサイトの収益モデルは広告から有料購読へ、ペイウォールのベストプラクティスは?
- ・ 教育企業がグーグルを提訴 — AI Overviewsがトラフィックと収益に悪影響

こちらからどうぞ。

- ・ [160万本のYouTube動画分析で見えてきたYouTube SEOの実践テクニック19個【SEO情報まとめ】](#)

Google検索AI Modeのファーストインプレッション

試験公開が始まった Google 検索の AI Mode を僕の環境で利用できるようになった。この記事で、ファーストインプレッションを紹介する。

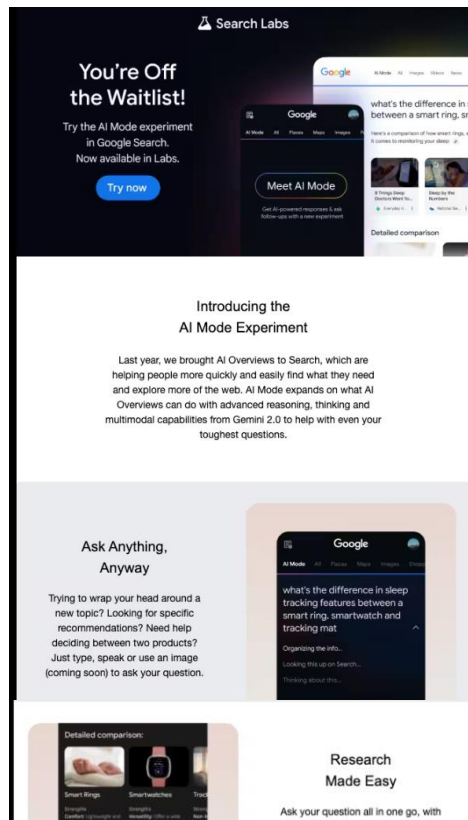
[試験公開](#)が始まった Google 検索の AI Mode を僕の環境で利用できるようになりました。

この記事で、ファーストインプレッションを紹介します。

利用開始の通知が届く

ウェイトリスト登録後から 2 日ほどして、順番待ちリストから抜けたという通知メールが届きました。

件名は「You now have access to the AI Mode experiment in Google Search」(Google 検索の AI モード実験にアクセスできるようになりました)です。



AI Modeへのリンクとともに概要紹介が書かれています。

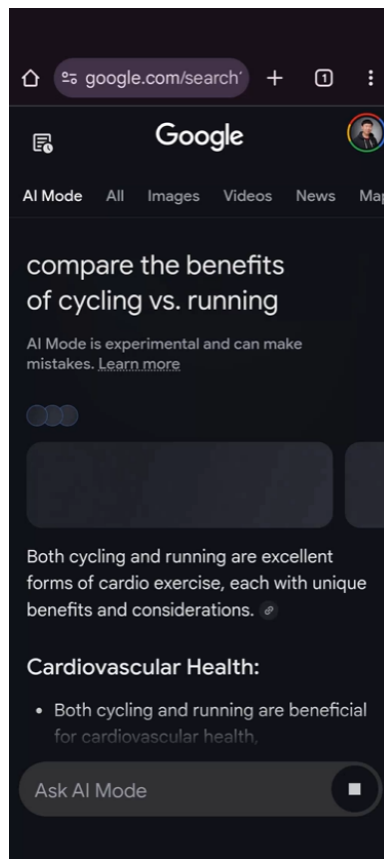
Google検索AI Modeのファーストインプレッション

試験公開が始まった Google 検索の AI Mode を僕の環境で利用できるようになった。この記事で、ファーストインプレッションを紹介する。

AI Mode の動作

モバイル検索で AI Mode が動作する様子です。

クエリは [compare the benefits of cycling vs. running] (サイクリングとランニングの利点の比較) です。



次の項目で情報をまとめています。

- Cardiovascular Health (心血管系の健康)
- Calorie Burning and Weight Loss (カロリー消費と体重減少)
- Muscle Building and Toning (筋肉の構築と引き締め)
- Joint Impact and Injury Risk (関節への衝撃と怪我のリスク)
- Bone Health (骨の健康)
- Practicality and Convenience (実用性と利便性)
- Other Benefits (その他の利点)


一口に利点の比較と言っても、さまざまな側面からの比較が可能です。

効果やリスク、試しやすさなど複数の観点からの比較がまとめられています。

“[query fan-out](#)” の技術が機能していると推測できそうです。

多くの外部リンク

モバイル検索 AI Mode の結果トップには、関連するウェブページのカードがカルーセルで提示されています。

また、各段落の末尾にもリンクアイコン  で関連ページへリンクしています。

回答の終わりには、さらに関連ページがカードで提供されます。

さらに詳しいことを知りたければ、そのページに各場所からユーザーは訪問できます。

外部リンクが豊富です。

ソースとなったコンテンツへのリンクが豊富なのは、サイト運営者への配慮もあるように感じます。

AI Overview でも当初は、参照先を提示することなくコンテンツを許可なくに利用していると批判を浴びました。

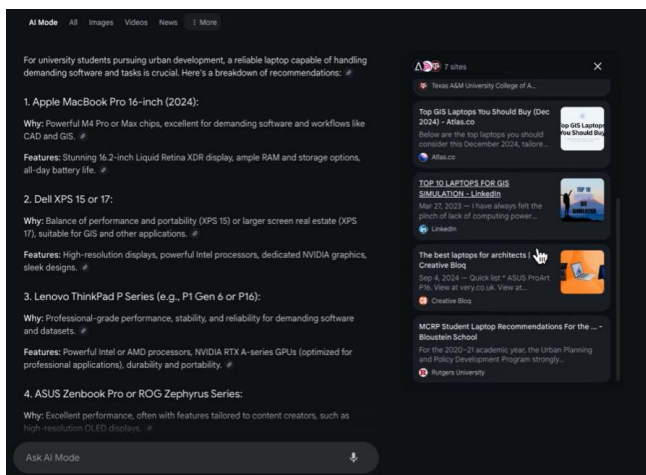
Google検索AI Modeのファーストインプレッション

試験公開が始まった Google 検索の AI Mode を僕の環境で利用できるようになった。この記事で、ファーストインプレッションを紹介する。

PC 検索の AI Mode

PC 検索での AI Mode です。

クエリは [best laptops for university students studying urban development.] (都市開発を専攻する大学生に最適なラップトップ PC) です。



候補となるいくつかのノートパソコンのモデルと、それを提案した理由と特徴がまとめられています。終わりには、メモリや CPU など要求されるスペックの説明があります。

都市開発を専攻すると GIS や CAD などの 3D モデリングソフトを使用するので、グラフィック処理能力が PC には求められます。

特に説明していなくても、こうした点を考慮してお勧めのモデルを AI Mode は探してくれました。

フォローアップ質問

AI Overview と AI Mode の大きな違いの 1 つは、AI Mode はフォローアップ質問をサポートしている点です。

追加で質問して会話を続けられます。

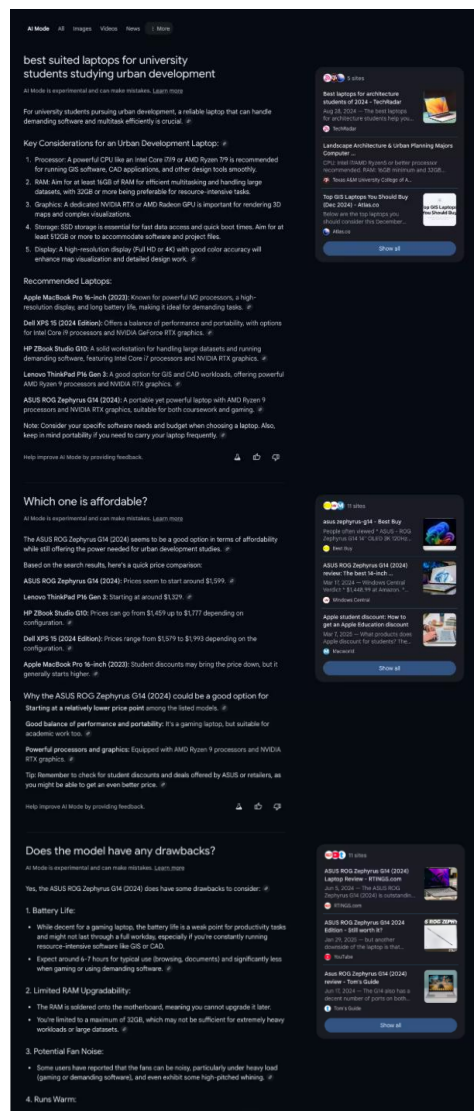
先ほどのおススメのラップトップに続けて、次を質問しました。

Which one is affordable? (お手頃なのはどれ)

Does the model have any drawbacks? (そのモデルにデメリットはある?)

Google検索AI Modeのファーストインプレッション

試験公開が始まった Google 検索の AI Mode を僕の環境で利用できるようになった。この記事で、ファーストインプレッションを紹介する。



こんなふうに、満足いくまで会話を継続できます。

また、追加質問でも最初と同じように、外部サイトへのリンクを提供しつつ回答します。

そのほか気付いたこと

まださほど使い込んではいないので、回答の質に関しては詳しく説明できません。

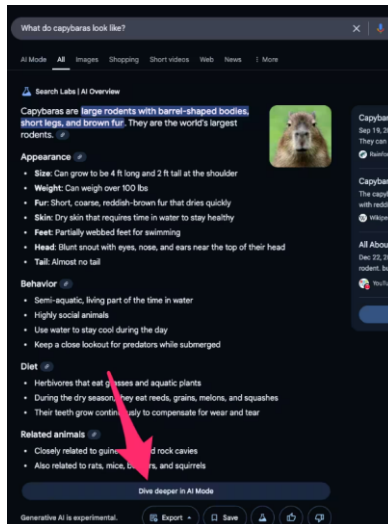
ですが、AI Mode についてそのほか気付いたことを紹介します。

Google検索AI Modeのファーストインプレッション

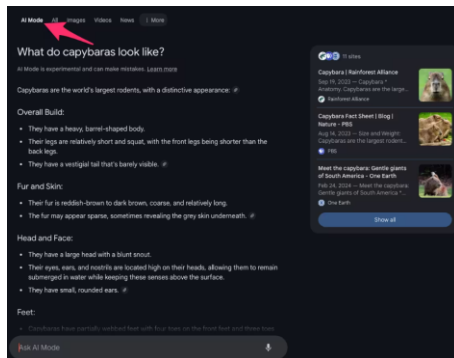
試験公開が始まった Google 検索の AI Mode を僕の環境で利用できるようになった。この記事で、ファーストインプレッションを紹介する。

AI Overview からの移動

AI Overview が生成した概要に「Dive deeper in AI Mode」というボタンが出現していました。



クリックすると、同じクエリで AI Mode がより詳しい説明を生成します。



AI Mode の利用拡大を狙っていると思われます。

Google検索AI Modeのファーストインプレッション

試験公開が始まった Google 検索の AI Mode を僕の環境で利用できるようになった。この記事で、ファーストインプレッションを紹介する。

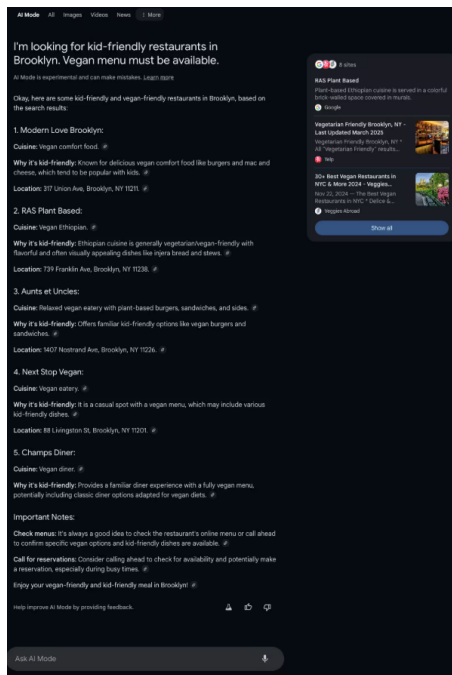
テキスト回答がメイン

AI Mode はマルチモーダルと言いますが、回答に関しては現段階ではテキストが中心です。

先ほどの「What do capybaras look like?」(カピバラはどんな姿をしているのか?)のクエリであれば、実際の写真を見せるべきですがテキストでの説明だけでした。動画が出そうなクエリでも、動画は含まれませんでした。

次のクエリであれば地図結果が欲しいところですが、やはりテキスト結果にとどまっています。

I'm looking for kid-friendly restaurants in Brooklyn. Vegan menu must be available.
(ブルックリンで子供連れに優しく、ビーガンメニューがあるレストランを探しています。)



AI Mode は、オプトインユーザーを対象にテストが始まったばかりです。
これからフィードバックを得て改良が進んでいくことでしょう。
もっと使い込んで、新たな発見があれば続報でお伝えします。